

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成23年第32週(8月8日～8月14日)

No.	疾患名	週間報告数	定点当り	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当り	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	1	0.01	0.11		10	百日咳	4	0.06	0.07	
2	RSウイルス感染症	14	0.20	0.05	↓	11	ヘルパンギーナ	55	0.79	1.54	↓
3	咽頭結膜熱	33	0.47	0.93	↓	12	流行性耳下腺炎	65	0.93	0.54	↑
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	0.79	0.57	↓	13	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.00	
5	感染性胃腸炎	188	2.69	3.20	→	14	流行性角結膜炎	28	1.47	1.17	↑
6	水痘	36	0.51	0.60	↓	15	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.01	
7	手足口病	269	3.84	0.81	↓	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
8	伝染性紅斑	31	0.44	0.16	↓	17	マイコプラズマ肺炎	10	0.48	0.36	↑
9	突発性発しん	38	0.54	0.69	↓	18	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.01	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)

※2 鳥インフルエンザを除く。

※3 オウム病を除く。

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↑	↓	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↑	↓	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1~12	13, 14	15~18
定点数	43	70	19	21

【警報・注意報発令状況】

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
				現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。							

● 広島県では、これまでインフルエンザのみ警報・注意報の発令を行ってきましたが、平成23年7月25日から「感染症発生動向調査警報・注意報発令要領」を定め、その他の疾患についても、警報・注意報の発令を行うこととしました。

詳しくはこちらをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1311734073186/index.html>

● なお、手足口病については、要領を制定する前に警報開始基準に達していたため、警報の発令はしていませんが、現在も流行が続いているものと考えられるため、ご注意ください。

詳しくはこちらをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1309335223704/index.html>

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

● 急増減疾患 なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

!! → 要注意疾患

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし								
二類	10	結核	10		2	1		1	4	2
三類	5	腸管出血性大腸菌感染症 !!	5		3	1		1		
四類	0	発生なし								
五類全数	4	アメーバ赤痢	1				1			
		急性脳炎	1				1			
		風しん	2						2	

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 安芸高田市, 安芸郡, 山県郡, 江田島市

西部東…竹原市, 東広島市, 豊田郡

北部…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/hec/hidsc/index.html>